学習用タブレット端末利用規程

Ver. 4.0

志木市教育委員会

志木市教育委員会 学習用タブレット端末利用規程 (ver. 4.0)

令和3年3月1日施行 令和4年11月25日改定

1. 目的

本規程は、学習用タブレット端末の利用に伴う、情報の漏えい・改ざん・破壊・紛失を防止し、学習ツールとして活用することを目的に定めるものである。

2. 所有者及び管理責任者

本タブレット端末の所有は、志木市教育委員会とする。管理責任者は、志木市立小・中学校における各校長とする。

3. 対象者

志木市立小・中学校に在籍する児童生徒で学習用タブレット端末を利用する全ての者。

4. 対象機器

令和2年度以降に導入した学習用タブレット端末(iPad)

5. 遵守事項

5.1 学習用タブレット端末のセキュリティ対策

- 5.1.1 学習用タブレット端末の使用
 - (1) 学習用タブレット端末として校内、校外で利用するものは、志木市教育委員会が取得した iPad でなければならない。個人所有の端末は利用しないこと。
 - (2) 学習用タブレット端末は学校備品であるので以下の点に注意し利用すること。
 - ・本体を保護する観点から、カバーを必ず装着すること。
 - ・本体及びカバーに機体番号シールが添付されているが、これを剥がしたり、これ以外にシールを貼ったり、文字を書いたりしないこと。(管理責任者が端末を管理するためにシール等を貼ることは認める。)
 - ・付属品として、本体以外にカバー、ACアダプタ、充電ケーブル、スタイラスペン等を、紛失しないよう管理すること。
 - ・学習用タブレット端末を返却する際には、作成したデータを削除(初期化)すること。
- 5.1.2 学習用タブレット端末は、原則、授業を中心とした教育活動において、教師の指示があるときに使用すること。
- 5.1.3 管理責任者<mark>又学習用タブレット端末を使用する児童生徒</mark>は、定期的にタブレット端末の保管状況を確認し、必要なアップデートや不要なデータ等の削除を行うこと。
- 5.1.4 管理責任者はタブレット端末に障害や事故等発生した場合には、速やかに志木市教育委員会へ連絡すること。

5.2 学習用タブレット端末に導入するソフトウェア

- 5.2.1 学習用タブレット端末には、学校が定めるソフトウェア以外を導入しないこと。
- 5.2.2 ソフトウェアは、志木市教育委員会の許可を得ることなくインストール及びアンインストールしないこと。
- 5.2.3 ソフトウェアの導入にあたっては、教育委員会及び端末管理委託業者の双方で、事前に検証 用タブレット端末を用いて、ソフトウェアの安全性を確認する。

5.3 学習用タブレット端末の他者への利用制限

5.3.1 学習用タブレット端末を利用する児童生徒は、学習用タブレット端末のロック機能(パスコードなど)を有効にし、第三者が無断で学習用タブレット端末を利用できないようにするこ

ے کے

- 5.3.2 ロック機能は学校が定めたとおりに使用し、ロック解除方法が第三者に漏れないようにすること。
- 5.3.3 ロック番号を変更する場合は、管理責任者がその必要性を認める場合は変更してもよい。ただし、修繕や転出等、貸与をやめる場合は管理責任者が元の設定に戻すこと。
- 5.3.4 学習用タブレット端末は、共用利用ではないので、他者との貸し借りはしないこと。
- 5.3.5 他者の学習用タブレット端末を使用することは「なりすまし」行為に相当する点を理解すること。

5.4 授業以外の使用と管理

- 5.4.1 授業以外に学習用タブレット端末の使用を例外的に認めるものは、以下のとおりである。
 - (1) 学校の年間指導計画等に位置付けられた教育活動でその利用目的が明確であり、志木市教育委員会と管理責任者が協議して持ち帰りの必要性を認める場合。(宿泊を伴う学校行事、課外でのフィールドワーク調査等)
 - (2) 臨時休校措置や学級閉鎖、出席停止等の期間において、タブレット端末を活用したオンライン授業を実施する場合。
 - (3)長期欠席者に対し、学習保障及び登校復帰を目的として、タブレット端末の活用が効果的であると志木市教育委員会又は管理責任者が認める場合。
 - (4) その他、志木市教育委員会が必要と認める場合。
- 5.4.2 使用に際しては、教師の指示による活用方法のみを認め、教育活動の目的外となる使用の一切を禁止すること。また、学習に適切な場所で利用すること。
- 5.4.3 持ち運びの際は、鞄にしまうなど、紛失及び盗難に注意するとともに、管理場所は保護者による指示のもと、各個人の責任において管理すること。
- 5.4.4 使用後は、学習用タブレット端末及びその付属品(スタイラスペン等)を速やかに返却すること。

5.5 校外での利用時の注意事項

- 5.5.1 移動時の交通機関や人混みでは、盗難に遭わないように留意すること。
- 5.5.2 歩きながらタブレット端末を使用することは大変危険なので行わないこと。
- 5.5.3 校外で利用する場合は、紛失防止のため、学習用タブレット端末は常に手元に置き、放置しないこと。
- 5.5.4 家庭での利用は、学習用であることを十分に認識したうえで適切に利用すること。また、保護者の責任のもと家庭での利用場所や1日の使用時間を定め、長時間にわたり使用しないこと。
- 5.5.5 家庭内に安全な Wi-Fi 環境があれば、パスワードを適切に設定しこれを利用することができる。
- 5.5.6 駅構内やコンビニ、公共施設などにあるフリーWi-Fi などは、接続しないこと。

5.6 学習用タブレット端末の改造

- 5.6.1 学習用タブレット端末のソフトウェアやハードウェアの改造を行わないこと。
- 5.6.2 学習用タブレット端末の設定を変更しないこと。

5.7 **クラウドの**利用

- 5.7.1 クラウドサービスは、学校が許可したクラウドサービスを利用すること。
- 5.7.2 利用の主な目的は、学習プロセスの記録と学習成果物の保存であるので、クラウド内は授業者の指示を受けて整理して運用すること。
- 5.7.3 クラウドサービスを利用するためのアカウント及びパスワードは、第三者に知られないよう適切に管理すること。

- 5.7.4 インターネット上に住所や電話番号、携帯電話番号、各種アカウント及びパスワードなどを 記載しないこと。
- 5.7.5 個人を特定できる情報を公開しないこと。
- 5.7.6 他人の顔写真等を公開しないこと。
- 5.7.7 インターネット上でトラブルが生じたり、不審な通知が届いたりした場合には直ちに学校職員に連絡すること。
- 5.7.8 情報を発信する場合は、人権及び著作権等に十分配慮し、情報モラルに配慮すること。

5.8 タブレット端末によるアンケート

- 5.8.1 学習用タブレットを活用したアンケート実施、回答等は、志木市教育委員会又は管理責任者が認めたものを実施することができる。
- 5.8.2 アンケートの実施、回答等は、管理責任者の依頼を受けて、児童生徒が自宅へタブレット端末を持ち帰った際に実施することがある。

6. 禁止事項

- 6.1 インターネット上で他人を誹謗中傷したり、他人に不快感を与えたりするような発信をしないこと。
- 6.2 インターネットに発信する場合、その内容は、国内はもとより世界中に伝送される可能性があることに留意し、自らが責任をもてる内容に限ること。
- 6.3 他人の著作権を侵害するような行為をしないこと。(写真や画像(イラスト等を含む)・文献・問題集等の使用等)
- 6.4 次の接続先へのアクセスは禁止する。
 - (1) 有料サイト (2) オンラインショッピング (3) アダルトサイト
 - (4) その他、学習するうえでふさわしくないと思われる接続先
- 6.5 使用権のないコンピュータへの侵入など、正常な運用を阻害する行為をしないこと。
- 6.6 家庭等で使用しているアカウントや他人のアカウントのパスワードでクラウドサービス等を 使用しないこと。また、他人に自分のアカウントやパスワードを使用させないこと。
- 6.7 いかなる場合も学校の許可なしに他の情報機器を接続しないこと。

7. 保守管理

7.1 故障、紛失、盗難

- 7.1.1 故障の場合は、学校職員へ報告のうえ、学校予備用端末に交換をすることができる。
- 7.1.2 故障の場合は、管理責任者から所有者へ連絡し、所有者が予算の範囲内で修繕を関係業者に依頼する。
- 7.1.3 紛失及び盗難の場合は、第三者による不正使用防止を第一に考え、速やかに学校職員又は保護者へ連絡すること。
- 7.1.4 管理責任者から紛失及び盗難の連絡を受けた所有者は、端末運用管理業者に対して、GPS での位置捜索を依頼し、得られた情報は、管理責任者をとおして、利用者に通知すること。
- 7.1.5 故障及び紛失、端末の改造を行った場合において、対象者が児童生徒であった場合や適切な 対応がされていないと<mark>管理責任者、所有者の双方が認めるとき、</mark>前項に規定する費用の全部 又は一部を対象者の保護者へ支払いをもとめることができる。
- 7.1.6 前項の場合において、事前及び事後指導等、管理責任者の対応が適切でない場合、現状復帰に要する費用の一部を管理責任者又は当該教職員が負担すること。費用負担の割合は、対象者の保護者と管理責任者で協議し、決定すること。

8. 個人情報の取扱い

学習用タブレット端末の利用に伴い取得する個人情報について、以下のとおり適切かつ安全に 管理・運用します。

8.1 利用目的

学習用タブレット端末の利用に伴い取得する個人情報は、以下の目的のため利用します。

- 8.1.1 Apple ID アカウント作成のため(所属学校名、学級名、出席番号、児童生徒名)
- 8.1.2 Google アカウント作成のため(所属学校名、学級名、出席番号、児童生徒名)
- 8.1.3 Google アカウントと連携したアプリケーションやクラウドサービス認証のため(所属学校名、学級名、出席番号、児童生徒名)
- 8.1.4 双方向のオンライン学習時にインターネット上に配信される児童生徒を特定をすることができる顔や声等(Zoom や Google meet 等)

8.2 第3者提供

以下の場合を除いて、個人データを第三者へ提供することはしません。

- 8.2.1 8.1.1 及び 2 に基づく ID の追加・削除・修正
- 8.2.2 8.1.3 に基づく学習環境整備のための業務を遂行する場合
- 8.2.3 8.1.4 に基づく双方向性のオンライン学習を実施する場合
- 8.2.4 法令や法令事務に基づく業務を遂行する場合
- 8.2.5 人の生命・身体・財産を保護するために必要で、本人から同意を得ることが難しい場合
- 8.2.6 個別の事情により当該児童生徒の保護者などから同意を得ている場合

8.3 開示について

学習者用端末の利用及び双方向のオンライン学習実施に伴い生じる個人情報について、該当児童生徒及び保護者には、開示・訂正・削除・一部利用停止・完全利用停止を申請することができる。手続きにあたっては、所属学校をとおして、所有者へ御連絡する。所有者において、申請内容を精査のうえ、得られた情報は所属学校をとおして、通知する。